

REGZA Phone IS04

OS アップデート手順書

～ パソコンを利用してアップデートする ～

このたびは、REGZA Phone IS04(以下「IS04」とします)をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

IS04 の本体 OS を Android OS 2.1 から Android OS 2.2 にアップデートするための OS アップデート手順及び Android2.2 上でのソフトウェア更新の手順をご説明いたします。OS アップデートと Android OS 2.2 上でのソフトウェア更新はどちらも同じ手順で実施できますので、本手順書では統一して「OS アップデート」と表記いたします。

OS アップデート実行前のご準備

■パソコンの環境について

OS アップデートには、インターネットに接続できる環境の OS:Windows XP 以上のパソコンと Microsoft® Internet Explorer® 8 以上のブラウザ、1GB 以上の空き容量が確保された microSD カード、東芝 microUSB-USB 変換ケーブル 02 が必要となります。お客様がご利用されるパソコンのインターネットご契約種別や環境によっては、インターネットご利用の通信料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。

■本体電池残量について

OS アップデートは、IS04 本体の電池残量が十分にある状態(フル充電)で実施してください。電池残量が少ない場合や、アップデート途中で電池残量が 50% 以下の場合、OS アップデートに失敗することがあります。

■端末内部のメモリ空き容量について

端末内部のメモリ空き容量が 50MB 以下の場合には OS アップデートに失敗することがあります。不要なアプリケーションを削除して空き容量を増やしてください。

OS アップデートについてのご注意 (必ずお読みください)

●OS アップデート実行前のご注意

- OS アップデートはお客様の責任において実施してください。
- OS アップデートを行うと、Android OS 2.1 に戻すことはできません。また、Android OS 2.2 上のソフトウェア更新についても、更新後に元のソフトウェアに戻すことはできません。
- OS アップデートのソフトウェアは IS04 専用です。IS04 以外では実施しないでください。
- Android OS 2.1 で動作しているアプリケーションの Android OS 2.2 上での動作は保証できません。アプリケーションの対応 OS などをご確認の上、OS アップデートを行ってください。
- OS アップデートは IS04 本体データを残したまま行うことができますが、万が一のトラブルに備え、OS アップデートを実行する前に、IS04 本体データのバックアップをおすすめいたします。本手順書の最後には参考として代表的なデータのバックアップ/レストアについて記載していますが、この他大切なデータもバックアップしてください。重要な内容はメモを取るなどして保管くださるようお願いいたします。
- コンテンツなどによっては、著作権保護のためバックアップ/レストアができない場合があります。また、お客様のデータに関しては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- OS アップデートアプリ(後述)の起動時に、ネットワークにアクセスして最新のアップデートを確認します(約 2Kbyte のデータをダウンロードします)。このとき、お客様のご契約形態によっては通信料が発生する場合があります。

●OS アップデート実行中のご注意

- OS アップデート中は、故障の原因になりますので、絶対に IS04 本体の電源を切ったり、電池パックを外したりしないでください。
- OS アップデート中は、電話の発着信を含めすべての機能がご利用になれません。
- OS アップデート中は、他のアプリケーション(アラームなど)が起動しないように設定しておいてください。
- OS アップデート開始後、完了するまでの所要時間は約20分です。ただし、書き換えパッケージダウンロードに必要な時間はお客様の利用環境によって異なるため含まれません。

●OS アップデート実行後のご注意

- OS アップデート後、ソフトウェア更新完了通知が自動的に富士通モバイルコミュニケーションズ株式会社が運用するサーバへ送信されます。なお、富士通モバイルコミュニケーションズ株式会社は送信された情報を OS アップデート以外の目的には利用いたしません。また、お客様のご契約形態によっては、通信料が発生する場合があります。
- 画面が暗くなり、一切の操作ができなくなった場合、OS アップデートに失敗した可能性があります。お手数ですが IS04 が使用できなくなった場合は、au ショップもしくは PiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。
- OS アップデート実施の場合、OS アップデート後は携帯電話の設定が一部初期化されます。OS アップデート完了後、再度設定を行ってください。
- LISMO アプリ/LISMO WAVE アプリをご利用されているお客様は、IS04 Android2.2 専用 LISMO アプリ/LISMO WAVE アプリにバージョンアップする必要があります。詳しくは、パソコンからアクセスする場合は http://lismo.jp/is04_pc を、IS04 からアクセスする場合は <http://lismo.jp/is04> をご覧ください。
- OS アップデートにより、E メール機能がアップグレードします。詳細については下記 URL をご参照ください。
IS04 OS アップデート トップページ <http://spf.fmwworld.net/is04-22/>

1. ソフトウェアのバージョンを確認する

① IS04 本体のホーム画面で  →「設定」→「端末情報」→「ベースバンドバージョン」

(A):「5015.1907.xx」または「5014.1907.xx」(xx は任意の数字)の場合: 手順2へ

(B):「5011.1907.xx」(xx は任意の数字)の場合: 別途、ソフトウェア更新が必要になります。

以下をご確認いただき、ソフトウェア更新を実施してください。ソフトウェア更新を行ったあと、手順2へ

「5011.1907.xx」(xx は任意の数字)の場合、OS アップデートを行うにはソフトウェア更新を実施していただく必要があります。ソフトウェア更新の手順については下記 URL をご覧ください。

http://www.au.kddi.com/seihin/up_date/kishubetsu/au_info_20110616.html

※ 「端末情報」に「ベースバンドバージョン」が「5014.1907.43」と表示されていた場合、OS アップデートは完了していますので以降の手順を行う必要はありません。



2. microSD カードと端末内部のメモリ空き容量を確認する

① IS04 本体のホーム画面で  →「設定」→「SD カードと端末容量」

microSD カードは 1GB 以上、端末内部は 50MB 以上のメモリ空き容量が確保されていることを確認してください。

3. OS アップデート用書き替えパッケージをダウンロードする

パソコンで次のホームページにアクセスし、OS アップデート用書き替えパッケージをダウンロードしてください。

FMWORLD ⇒ 携帯電話 ⇒ IS04 ⇒ ご紹介トップ ⇒ OS アップデートトップ
(<http://spf.fmworld.net/is04-22/>)

- ① パソコンで OS アップデートトップページにアクセスし、「OS アップデート用書き替えパッケージダウンロードページへ」ボタンをクリックして注意事項および使用許諾の内容をご確認のうえ、パッケージ (IS04_TO_SP_FYRC_4.zip) をダウンロードする (OS アップデート用書き替えパッケージサイズ: 約 295MB)
※ ネットワークが混雑しているとダウンロードに失敗することがあります。時間をおいて、手順①から操作し直してください。
- ② IS04 本体とパソコンを東芝 microUSB - USB 変換ケーブル 02 で接続する
- ③ IS04 本体と通知パネルを開き、「USB 接続」→「マウント」を選択
- ④ パソコンでダウンロードしたパッケージを解凍する
「prg」フォルダが作成されます。パッケージをダブルクリックして、「prg」フォルダを表示することもできます。
※ 解凍後、フォルダ名やファイル名は変更しないでください。
- ⑤ パッケージ解凍後に作成された「prg」フォルダを、「マイコンピュータ」または「コンピュータ」内にある「リムーバブルディスク (IS04 本体の microSD カード)」ルートディレクトリ (直下) にコピー
※ データ転送中に東芝 microUSB - USB 変換ケーブル 02 を取り外さないでください。データが破損する恐れがあります。
※ コピー後、microSD カードのルートディレクトリ直下に prg というフォルダが出来、その中に以下のファイルがあれば OK です。
・ファイル名: IS04_TO_SP_FYRC_4.enc ・ファイルサイズ: 592,035,840 バイト

④ ダウンロードしたパッケージをダブルクリック



ダブルクリック

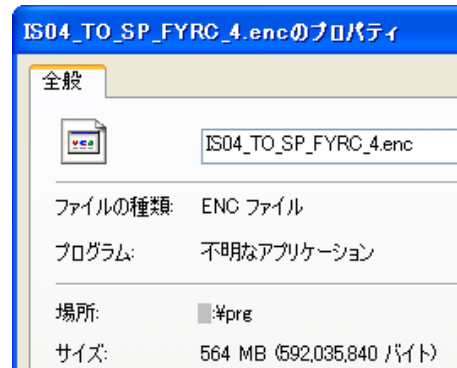
パッケージ内の「prg」フォルダが表示されます。



⑤ 「prg」フォルダを「リムーバブルディスク (IS04 本体の microSD カード)」にコピー



コピー



- ⑥ パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択→「USB 大容量記憶装置デバイス」を選択
- ⑦ 東芝 microUSB - USB 変換ケーブル 02 を取り外す

パソコンにmicroSDカードを取り付けてパッケージをコピーし、IS04に付け替える方法もあります。この場合は、手順①と④を実施した後、パソコンに取り付けたmicroSDカードのルートディレクトリ(直下)にパッケージ解凍後に作成された「prg」フォルダをコピーする操作を行ってください。

4. OS アップデートアプリをダウンロードする


ISO4 の標準ブラウザで次のホームページにアクセスしOS アップデートアプリをダウンロードしてください。

FMWORLD ⇒ 携帯電話 ⇒ ISO4 ⇒ ご紹介トップ ⇒ OS アップデートトップ

(<http://spf.fmwORLD.net/is04-22/>)

※お買い上げ時に ISO4 本体のブックマークに登録されている FMWORLD からアクセスできます。

既に OS アップデートアプリをインストール済みで、そのアプリのバージョンが Ver.3 ではない場合は再ダウンロードが必要です。本手順に沿って OS アップデートアプリをダウンロードしてください。

なお、アプリのバージョンは、→「設定」→「アプリケーション」→「アプリケーションの管理」をタップすることで確認できます。

① ISO4 の標準ブラウザで、OS アップデートトップページにアクセスし、「OS アップデートアプリダウンロードページへ」ボタンをタップして注意事項を確認の上、au Market に遷移する

※au Market アプリのバージョンアップが必要となる場合がございます。画面の指示に従い、アプリをアップデートした後、再度 au Market に遷移してください。

※アプリをダウンロードするには、au ID が必要となります。ISO4 から「設定」→「au one-ID 設定」で au ID を作成し、ISO4 に設定することができます。詳しくは『ISO4 取扱説明書』内にある「初期設定」-「au one-ID を ISO4 に設定する」をご確認ください。

※現在提供している au one 各種サービスにおけるサービス名称は 2012 年 3 月 1 日より以下の通り変更となりました。

「au one Market」→「au Market」、「au one ID」→「au ID」

② 「OS アップデートアプリ」であることを確認してから、「無料」→「はい」をタップ

アプリがダウンロードされます。OS アップデートアプリが ISO4 内にインストール済みの場合、「無料」ではなく「最新バージョンにアップデート」と表示されるケースもあります。その場合は、「アップデート」をタップすると、新しいアプリがダウンロードされます。

※「無料」をタップした後、「ご利用いただくには au one ID を設定いただく必要があります。」と表示された場合は、au ID が設定されていません。au ID を設定するには、『ISO4 取扱説明書』内にある「初期設定」-「au one-ID を ISO4 に設定する」をご確認ください。



※au Market のダウンロード画面は実際とは異なる場合がございます。

③ ダウンロード完了後、自動的にインストールが開始されます




アプリケーションのインストールが完了すると「アプリ起動」と表示されます。

5. OS アップデートを実行する

OS アップデートは、IS04 本体の電池残量が十分にある状態(フル充電)で実施してください。電池残量が少ない場合や、アップデート途中で電池残量が 50% 以下の場合、OS アップデートに失敗することがあります。

OS アップデート中は、他のアプリケーション(目覚まし時計など)が起動しないように設定しておいてください。

- ① IS04 本体のホーム画面で  →「OS アップデート」→「ネットワークに接続して、最新のアップデートを確認します」にて、「次へ」をタップ

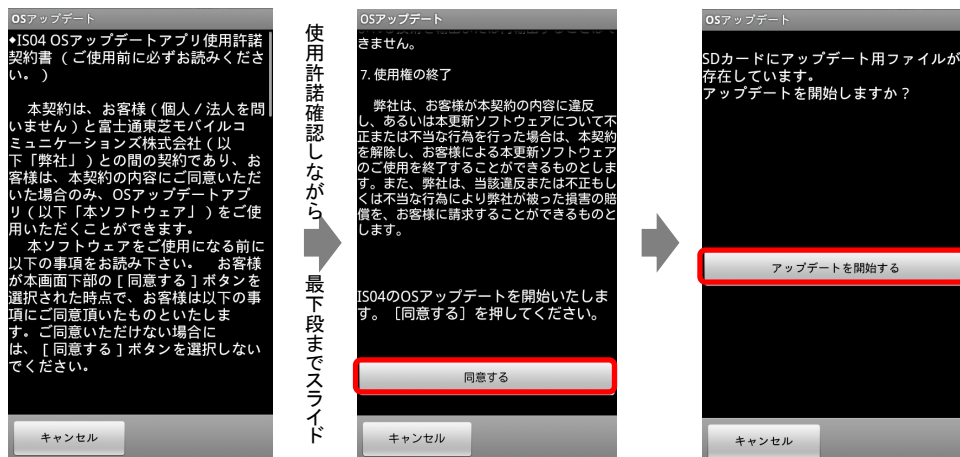
※OS アップデートアプリは、起動時にネットワークに接続して最新のアップデートを確認します。このとき、約 2Kbyte のデータをダウンロードします。このため、3G または WiFi に接続した状態で実行してください。

3G 接続の場合、パケット通信料金が発生いたします。



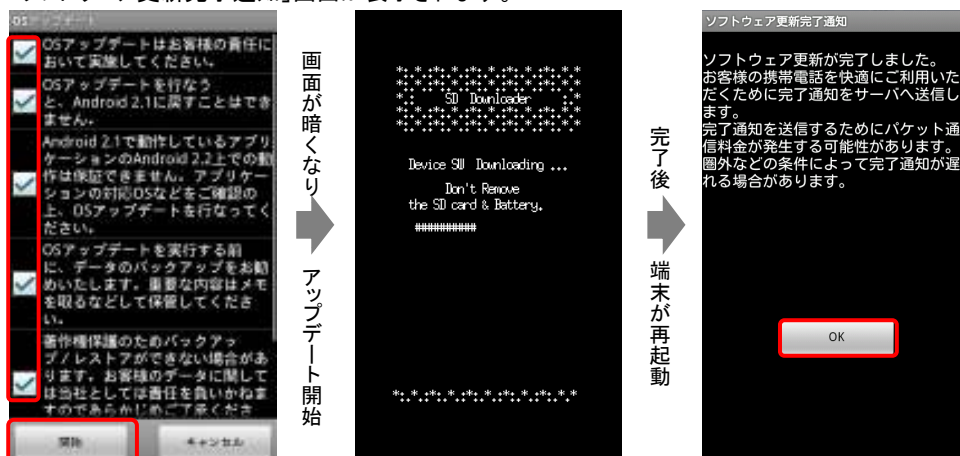
- ② 使用許諾を確認した後に「同意する」→「アップデートを開始する」をタップ

※OS アップデートアプリ起動後に「ダウンロード開始」と表示された場合は、OS アップデート用書き換えパッケージの保存方法に誤りがある可能性があります。もう一度手順3に戻り、保存方法をご確認ください。



- ③ 確認した項目にチェックをして「開始」→「OK」をタップ

「開始」をタップすると自動的に画面が暗くなり、しばらくすると「SD Downloader」画面が表示されて OS アップデートが開始されます(書き換え処理の所要時間:約15分)。書き換え処理が完了すると IS04 が自動的に再起動します。約5分で端末が起動し、「ソフトウェア更新完了通知」画面が表示されます。



これで、OS アップデートが完了しました。

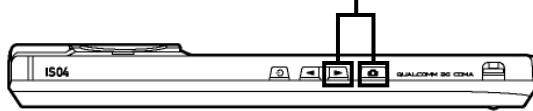
OS アップデートアプリを実行してエラー画面が表示された場合は、下記 URL に記載されてある FAQ をご参照ください。

<http://spf.fmworld.net/update/kddi/is04/update1/faq/index.html>



※「開始」をタップした後、自動的に「SD Downloader」画面が表示されず、「- Recovery Mode-」画面が表示されるケースがあります。

その場合は、IS04 のサイドのキーを利用します。利用するキーは以下の通りです。

この2つのキーを利用します。



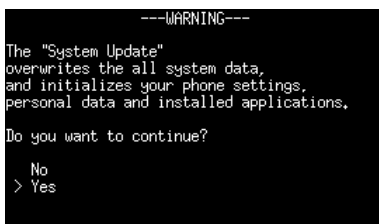
これらの IS04 のサイドのキーを利用し、以下の操作を行ってください。

- ① 「- Recovery Mode-」画面で  キーを2回押し、「System update」に「カーソル(>)」を合わせて  キーを押します。

「Factory data reset」を行うと、IS04 に登録された各種データが全て消去されますのでご注意ください。



- ② 「- WARNING -」画面が表示されますので、 キーを1回押し、「Yes」に「カーソル(>)」を合わせて  キーを押します。




WARNING の画面には IS04 に登録された各種データや設定情報が初期化される旨、表示されますが、

OS アップデートの場合は携帯電話の設定が一部初期化されることを除き、各種データ及び設定情報は保持されます。

手順②の後、画面が暗くなり、「SD Downloader」画面が表示され、OS アップデートが開始されます。

6. OS がアップデートされたことを確認する

- ① IS04 本体のホーム画面で  →「設定」→「端末情報」
- ② ベースバンドバージョンが「5014.1907.43」に更新されたことを確認します

バージョンが異なっていた場合には、もう一度手順 5 に戻り、画面の指示に従って OS アップデートを実行し直してください。



●OS アップデート実行後の注意

- ・ LISMO アプリ/LISMO WAVE アプリをご利用されているお客様は、IS04 Android2.2 専用 LISMO アプリ/LISMO WAVE アプリにバージョンアップする必要があります。詳しくは、パソコンからアクセスする場合は http://lismo.jp/is04_pc を、IS04 からアクセスする場合は <http://lismo.jp/is04> をご覧ください。
- ・ OS アップデートにより、E メール機能がアップグレードします。詳細については下記 URL をご参照ください。
IS04 OS アップデート トップページ <http://spf.fmworld.net/is04-22/>

《参考》


代表的なデータのバックアップ/レストア(復元)について

連絡先、E メール（本文とアドレス帳）、ブックマーク、ATOK の辞書データを microSD カードにバックアップ/レストアする手順をご説明いたします。

OS アップデートは IS04 本体データを残したまま行うことができますが、万が一のトラブルに備え、OS アップデートを実行する前に、IS04 本体データのバックアップをおすすめいたします。

データのバックアップ


■連絡先

- ① ホーム画面で  →「連絡先」→ **MENU** →「その他」→「バックアップ(SD カード)」→「OK」

■Eメール(本文)

- ① ホーム画面で  → **MENU** →「設定」→「バックアップ」
- ② 「SD カードへ保存する」→「今すぐ実行する」

■Eメール(アドレス帳)

- ① ホーム画面で  → **MENU** →「E メールアドレス帳」
- ② **MENU** →「バックアップ」→ブック(アドレス帳)を選択
- ③ バックアップが完了したら「OK」をタップ


※ 複数のブック(アドレス帳)が表示された場合、もう一度手順②を行い、すべてのブックをバックアップしてください。

■ブックマーク

- ① Web ページ表示中に **MENU** →「その他」→「設定」→「バックアップ」
- ② 「バックアップ」→「開始」
- ③ バックアップが完了したら「OK」をタップ

■ATOK の辞書データ

※ ATOK 用ユーザー辞書に登録がない場合、バックアップの手順は必要ありません。

- ① ホーム画面で  →「ATOK」→「ツール」→「辞書ユーティリティ」
- ② **MENU** →「一覧出力」
- ③ 「場所」に保存するフォルダを、「名前」に保存するファイル名を指定→「OK」→「実行」


データのレストア(復元)

■連絡先

- ① ホーム画面で  →「連絡先」→ **MENU** →「その他」→「レストア(SD カード)」
アカウントは「本体(アカウント無し)」で登録されます。

端末に追加でアカウントを設定している場合、アカウントの選択画面が表示されますので、登録先アカウントを選択してください。

■E メール(本文)

- ① ホーム画面で  → **MENU** →「設定」→「バックアップ」
- ② 「SD カードから復元する」→「今すぐ実行する」

■E メール(アドレス帳)(閲覧のみ)

- ① ホーム画面で  → **MENU** →「E メールアドレス帳閲覧」
- ② 「バックアップデータ」を選択

※ OS アップデートが完了すると、Eメールの機能がアップグレードし、Eメールにおいて本体の「連絡先」を使用するようになります。

Eメールアドレス帳のデータは閲覧のみ可能となります。詳細については下記 URL をご参照ください。


IS04 OS アップデート トップページ <http://spf.fmwworld.net/is04-22/>

■ブックマーク

- ① Web ページ表示中に **MENU** →「その他」→「設定」→「バックアップ」
- ② 「レストア」→「開始」
- ③ レストアが完了したら「OK」をタップ

■ATOK の辞書データ

※ ATOK 用ユーザー辞書のバックアップがない場合、レストアの手順は必要ありません。

- ① ホーム画面で  →「ATOK」→「ツール」→「辞書ユーティリティ」
- ② **MENU** →「一括登録」
- ③ 「場所」にバックアップ時に保存したファイルを指定→「OK」→「登録」

本紙で記載されている画面は、実際の画面と異なる場合があります。

「Internet Explorer」は、米国 Microsoft Corporation の米国、およびその他の国における登録商標または商標です。

本紙に記載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。本紙では、(R)マーク、TMマークを省略して記載しています。

本紙では「microSDHC™ メモリーカード」および「microSD™ メモリーカード」の名称を「microSD カード」と省略しています。

2012年4月 第7版 発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株) 製造元:富士通モバイルコミュニケーションズ株式会社